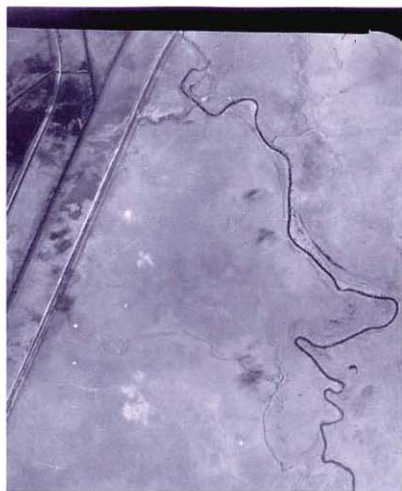


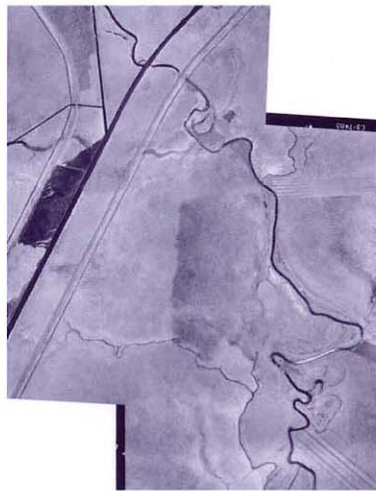
資料3

平成14年10月16日
第3回実務会合資料

広里地区調査関連資料



1945年



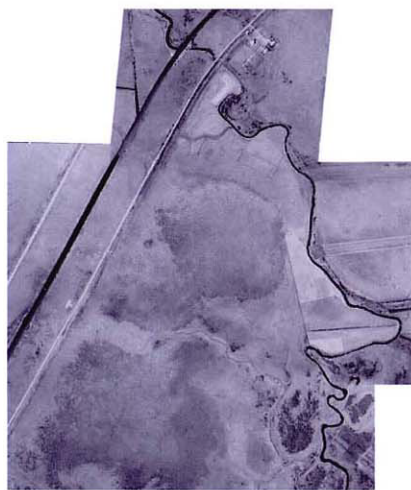
1961年



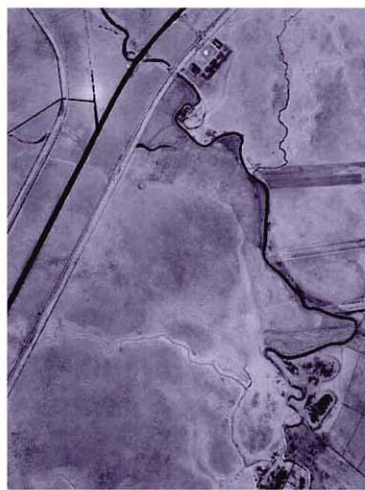
1967年



1974年



1977年

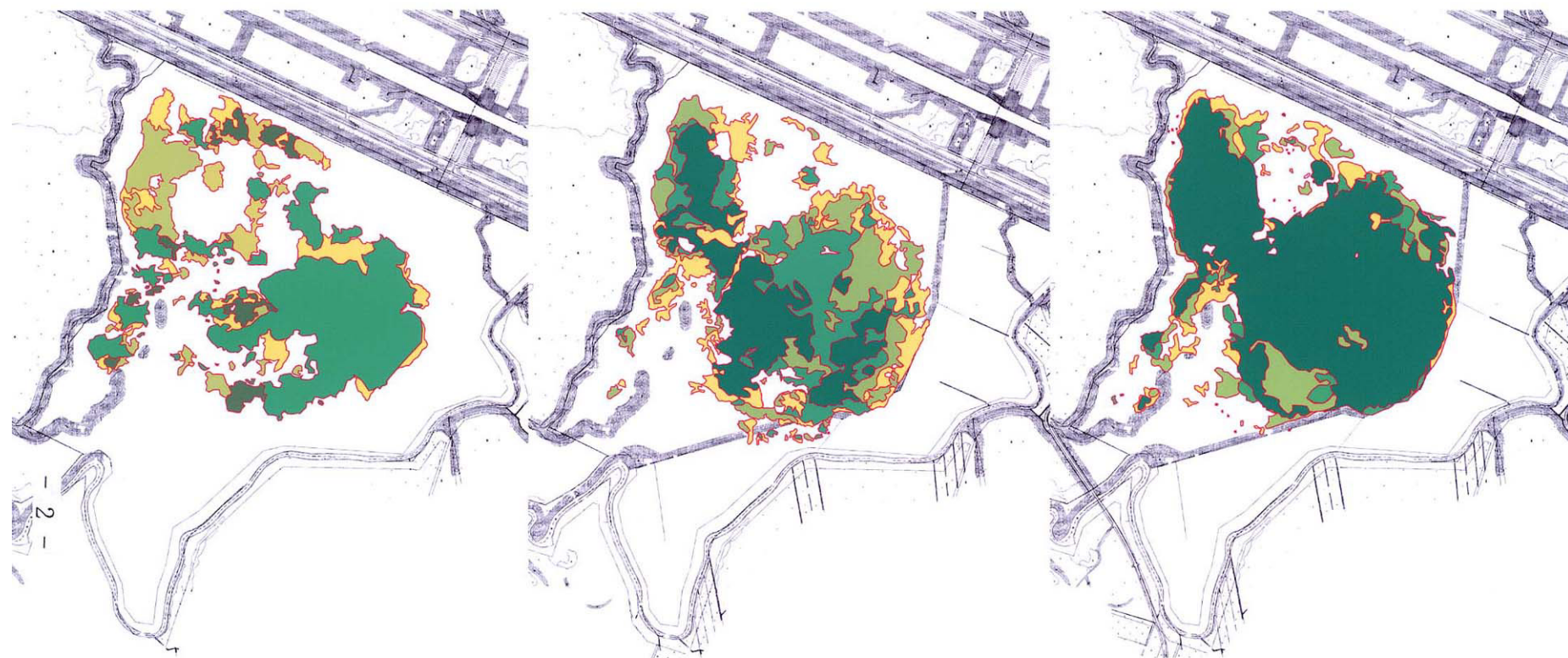


1979年



1999年

広里地区空中写真(作成:松原健二)



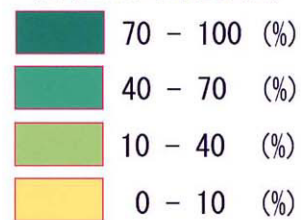
1961年

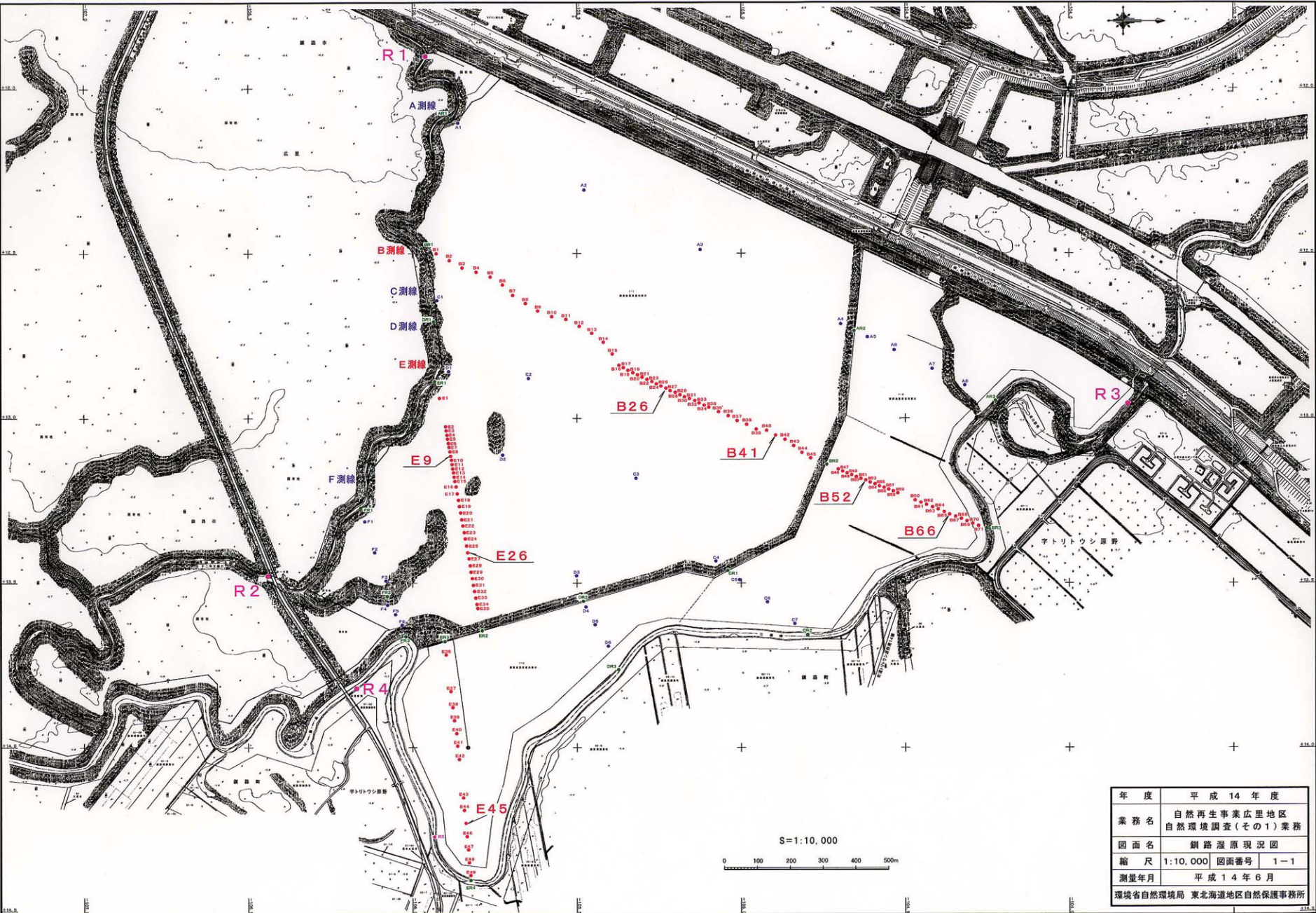
1974年

1999年

広島地区の年代別樹冠疎密度

樹冠疎密度 (%)





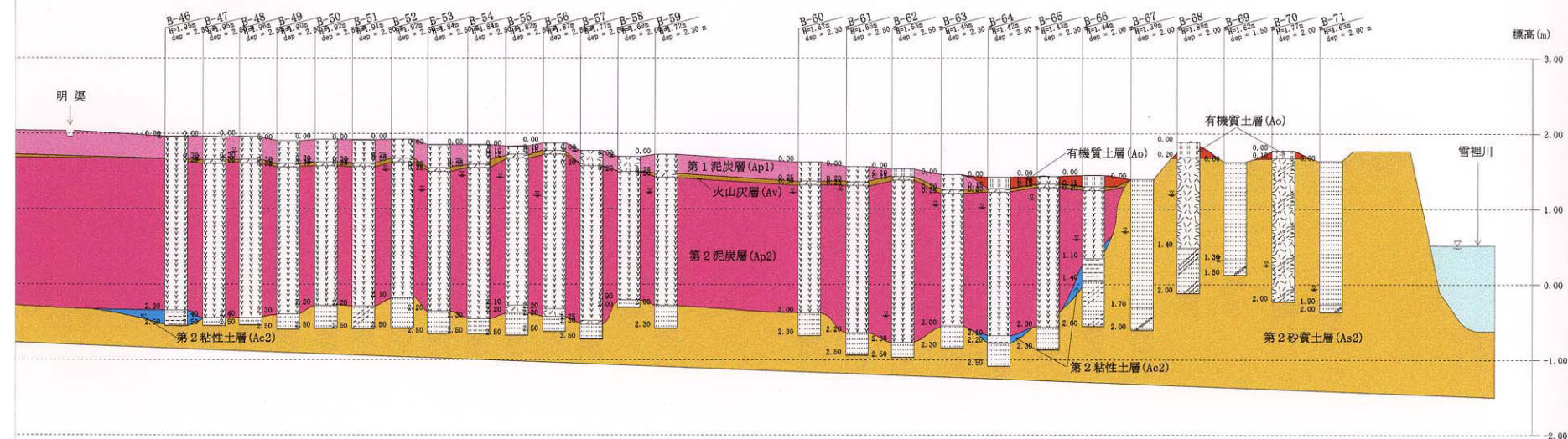
年 度	平 成 14 年 度		
業 務 名	自然再生事業広里地区 自然環境調査(その1)業務		
図 面 名	鋼路湿原現況図		
縮 尺	1:10,000	図面番号	1-1
測量年月	平成14年6月		
環境省自然環境局 東北北海道地区自然保護事務所			

B 測 線

HS=1:1500

VS=1:50

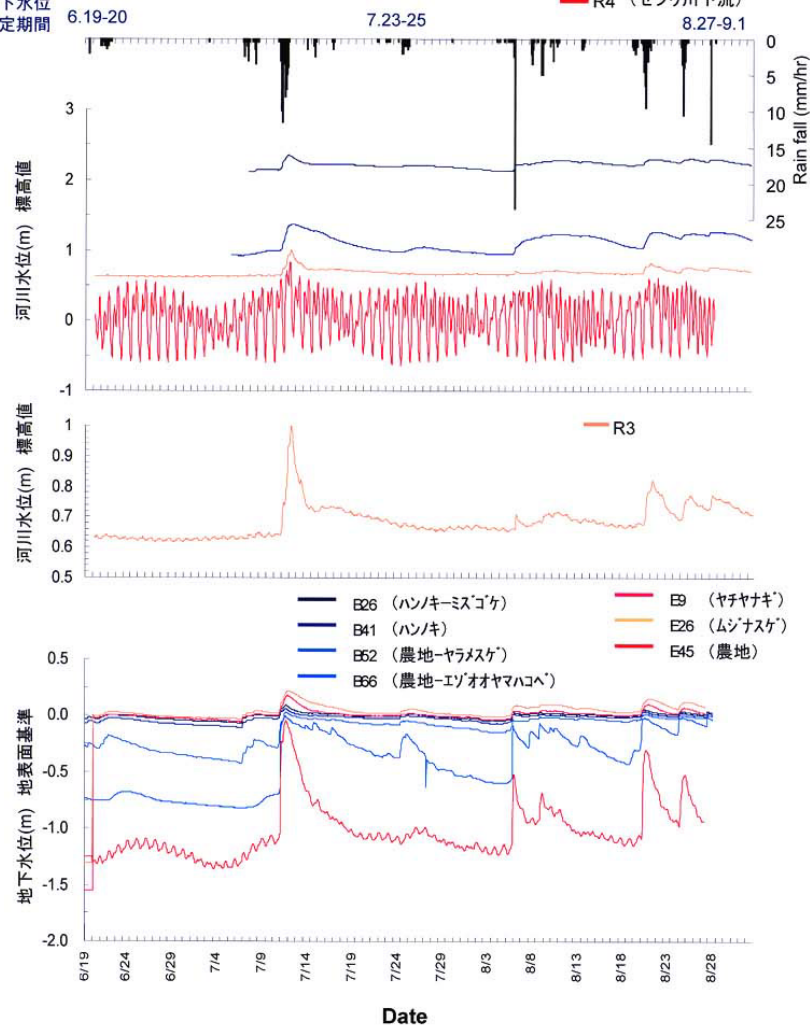
地質想定断面図



凡 例					
土 層	土 層 名	記 号	記 号 名	記 号	記 号 名
Ao	有機質土層		表 土		シルト質火山灰
Ap1	第1泥炭層		有機質土		火山灰
Ap2	第2泥炭層		泥炭		火山灰質砂
Av	火山灰層		砂・細砂・粗粒砂		礫混じり砂
As1	第1砂質土層		シルト		有機物混じり砂
As2	第2砂質土層		砂質シルト		有機物混じり火山灰
Ac1	第1粘性土層		火山灰質シルト		孔内水位
Ac2	第2粘性土層		シルト質砂		

降雨・河川水位・地下水位

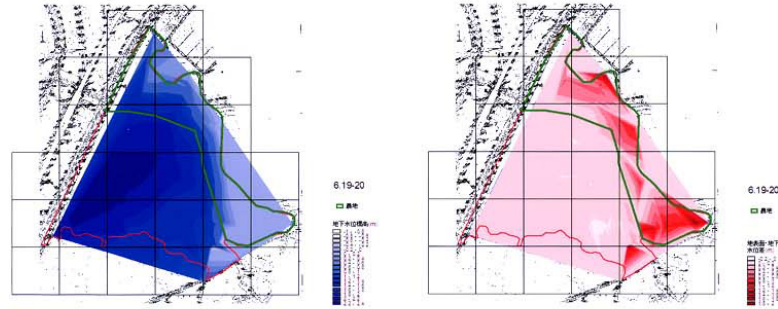
地下水位
測定期間



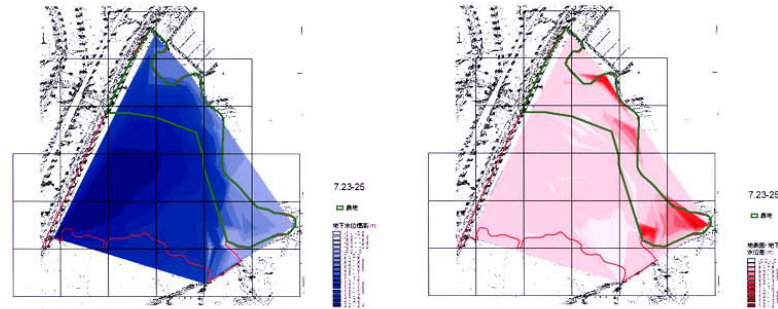
旧セツリ川の水位は上流部まで海水の干満による影響を受けている。湿原内部では概ね水位は安定している。特にハンキーミスゴケ群落周辺は安定している。E45農地サイトの水位は明らかに干満の影響を受けており、地盤掘り下げを地下水面まで行くと海水が進入する恐れがある。

地下水位標高・地表面地下水位差(2002年6・7・8月調査結果)

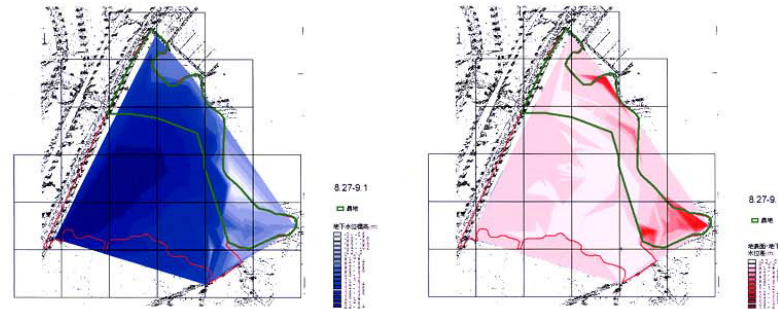
6月



7月



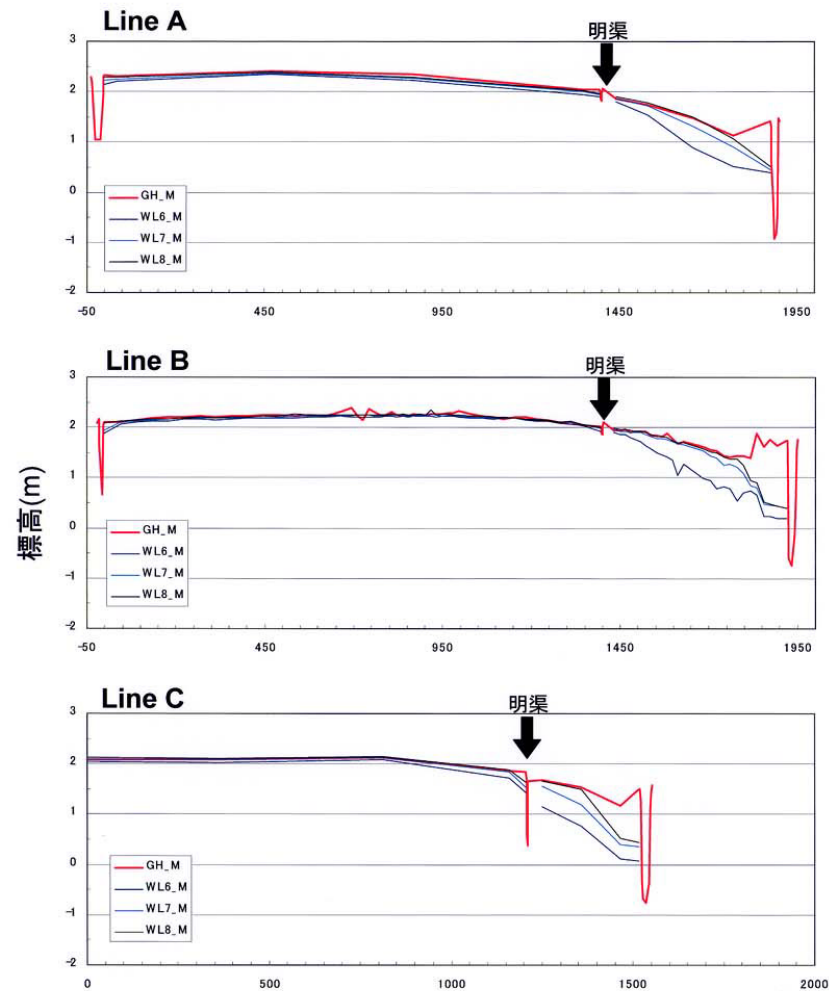
8月



地下水位標高)

地表面・地下水位差

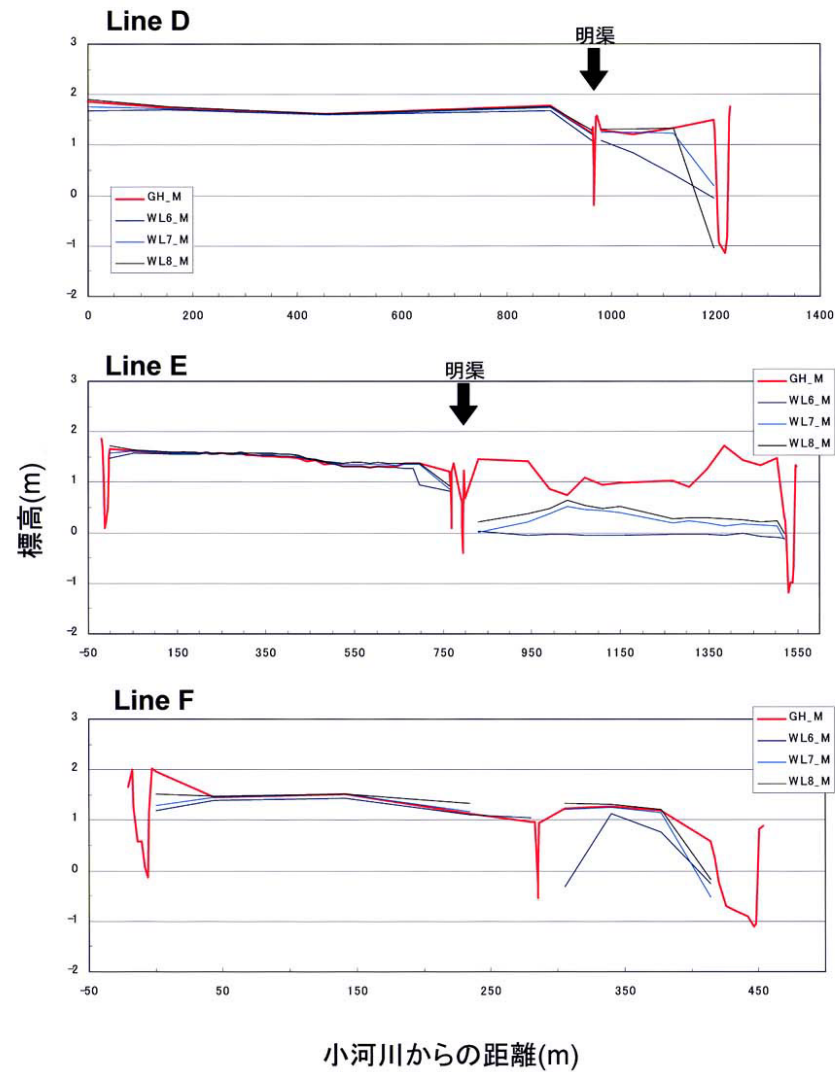
(1) A, B, Cラインの地表面標高・地下水位



小河川からの距離(m)

※GH:地表面, WL6:6月地下水位, WL7 :7月地下水位, WL8 :8月地下水位

(2) D, E, Fラインの地表面標高・地下水位



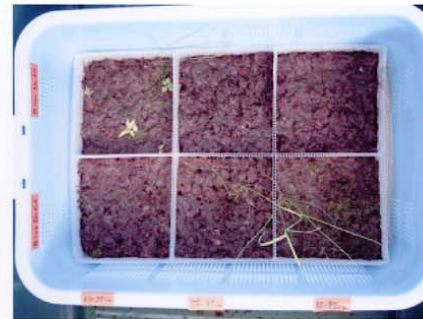
※GH:地表面, WL6:6月地下水位, WL7 :7月地下水位, WL8 :8月地下水位

埋土種子発芽試験結果

表. 農地サイト土壌における埋土種子の発芽試験結果

青字は湿性植物、赤字は乾燥地の植物をあらわす（数字は個体数）

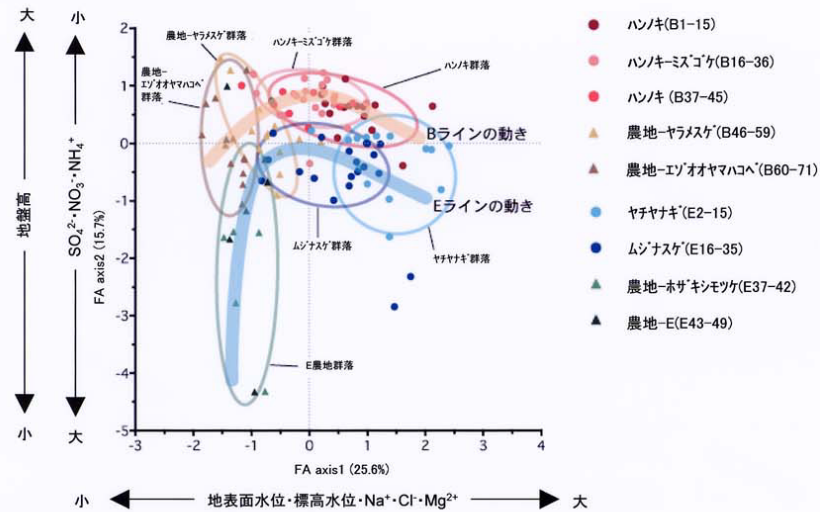
採取地点	地下25-35cm	地下55-65cm	地下85-95cm
B60	泥炭	泥炭	泥炭
	ハリコウガ イセキショウ 3	出現種なし	イワナガリヤス 1
	イワナガリヤス 1		
	エゾ オオヤマハコハ 2		
B66	泥炭	泥炭	泥炭
	出現種なし	ハリコウガ イセキショウ 1	ハリコウガ イセキショウ 1
			イワナガリヤス 1
B71	粘土. 微砂	粘土. 微砂	粘土. 微砂
	ハリコウガ イセキショウ 2	出現種なし	出現種なし
E農地明渠寄褐色土. 粘土	粘土. 微砂	粘土. 微砂	微砂
	ハリコウガ イセキショウ 2	出現種なし	出現種なし
E農地中央 褐色土. 粘土	粘土. 微砂	粘土. 微砂	微砂
	出現種なし	出現種なし	出現種なし
E農地川寄り粘土	粘土. 微砂	粘土. 微砂	微砂
	ハリコウガ イセキショウ 1	出現種なし	出現種なし



発芽試験装置と発芽状況

広里地区植物群落と立地環境

主成分分析結果 第1・2軸



農地の影響(土壌水水質測定結果)

